

2025年度 研究助成 公募情報

(必ず募集团体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.320	2026年度研究援助 チャレンジ支援枠
研究助成等団体名	(公財) 山田科学振興財団
団体締切日	2026年2月28日(土)
本部研推締切日	2026年2月20日(金) ※部局提出〆切日は欄外を確認下さい。
助成対象者	1) 日本の地方・中小規模大学・研究機関に所属し、研究費の枯渇、教育及びその他の研究以外の用務の増加のため、自身のアイデアに基づく研究の遂行が困難な状況にある研究者。 原則として、RU11に属する大学(千葉大学は属さない)、国立研究開発法人の研究機関に所属する研究者を除く。 2) 競争的研究資金(民間財団助成金も含む)獲得が、過去3年間で、年間平均150万円以下であること。 3) 博士号を取得済み、または研究開始時点(採択日)で博士の学位を有すること。年齢、国籍は問いません。
助成金額・件数	援助金額は1件当たり200～400万円、採択件数は3件程度を予定
助成事業概要等	●山田科学振興財団の研究援助について 本財団は自然科学の基礎的研究、特に 1) 萌芽的・独創的研究、2) 新規研究グループで実施される研究、3) 学際性、国際性の観点からみて優れた研究に対して研究費の援助を行っております。 実用志向研究は援助の対象としません。評価が定着して研究資金が得やすいものより、萌芽的で将来の発展が期待される基礎研究を重視します。また、多様な視点や発想を取り入れた研究活動を実践し、創造力を発揮する研究者を積極的に援助するため、本財団は、女性の活躍はもちろんのこと一人一人の多様性を尊重します。 ●本支援枠の趣旨及び援助内容 出口を見据えた研究が奨励される昨今、基礎的な研究への支援が以前にも増して減少しています。大規模研究室あるいは研究費が潤沢にある研究室以外の研究室、特に、地方にある、あるいは中小規模の大学等の研究機関の教員・研究者は、教育その他の研究以外の業務が多く、研究を行うことが困難になり、今後、益々研究費の獲得が困難になることが予想されます。 本支援では、研究に関する新しいアイデアがあっても、それを検証するための実験の遂行が困難である研究者、長年行ってきた重要な基礎研究の継続が、種々の理由により困難になっている研究者を援助することを目的としています。 研究内容は、財団の趣旨である自然科学の基礎的研究であることはもちろんですが、目先の新規性を求めるような短絡的な視野に立った研究ではない、これまで地道に行ってきた研究や、各分野における既存の概念を変えるようなテーマにチャレンジする研究を特に援助します。
備考	※研究計画書：承諾書には所属機関長の承諾が必要です。 ※推薦書：申請者の研究環境、状況を把握している独立研究者にお願いしてください。(学会推薦は不要)

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。

※部局提出〆切日： 西千葉地区事務部研究推進課：本部研推〆切日の10営業日前
 亥鼻地区事務部研究推進課：本部研推〆切日の10営業日前
 附属病院研究推進課：本部研推〆切日の10営業日前
 (営業日は本部研推に準ずる)
 松戸地区事務部総務係：本部研推〆切日の5営業日前
 柏の葉地区事務部：本部研推〆切日の7日前